



---

## 幕張西地区 区民対話会 －地域の連携を深めるために－

---

平成27年11月1日

美浜区

### 本日の流れ



1. 昨年度対話会の振り返り
2. 対話「地域団体の連携について」
3. 地域団体が連携するために
4. 地域運営委員会のご説明

## 1.昨年度対話会の振り返り



- ◆ 日時・会場  
平成26年11月30日（日） 13:30～15:30  
幕張西公民館 講堂
- ◆ 参加者 11団体から29名＋区職員5名
- ◆ テーマ 地域の将来像と担い手

→様々なご意見をいただきました！  
・担い手への若手登用やきっかけづくり  
・団体間の連携 など

3

## 1.昨年度対話会の振り返り



- ◆ 主なご意見【地域活動への参加・担い手確保】
  - ・新しい参加者が楽しむことを、役員や常連参加者が知らず知らず阻害しているのでは？  
→参加してもらう工夫に加え、**楽しんでもらえるようきめ細やかな配慮**が必要。
  - ・役員になっても若手の意見は却下されがち  
→若手にまずやらせ、ベテランはフォローに回ると若手の参加が進む。**若手が自主性、当事者意識を持つ環境づくり**を。
  - ・現役世代でも社会貢献の意欲を持つ人はいる。  
**参加のきっかけ、背中を押す何か**があると参加は増える。



4

## 1.昨年度対話会の振り返り



### ◆ 主なご意見【各団体の活動】

- ・地域の行事に積極的に参加することを方針としている。地域の担い手として汗をかき、**信頼を得ることが次世代の担い手確保につながる。**
- ・直接高齢者と接する中で、閉鎖的な方が多いなという感想。自分の殻に閉じこもって、そこから出ない方が多い。**そういう方々を外に引っ張り出していければ。**
- ・**団体間の横のつながり**を強めることで、より広く地域を巻き込んで活動していけるのではないか。



5

## 1.昨年度対話会の振り返り



### ◆ 主なご要望【通学路の安全確保】

花見川区から幕張西中学校への通学路には、一部街灯がなく、冬場の下校時は真っ暗。変質者の出没もあるので、**街灯を整備してほしい。**



ご指摘の箇所から道路を隔てた緑地にある**道路灯に木の枝葉がかかっていたため、剪定することで光が届くようにしました。**防犯街灯の新設は、自治会または区域住民で話し合うことが必要になります。



6

## 1.昨年度対話会の振り返り



### ◆ 主なご要望【住民が集まれる場所の確保】



- ・お年寄りがふらっと集まれる場所やお茶が飲める場所があれば。
- ・地区で最も広い公民館の講堂で高齢者の食事会等をやっているが、広さの制約で20人程度が上限。  
もっと広い会場があるとよいのだが…

市の施設新設は難しいのですが、地域が主体となり、空家等を利用した**コミュニティカフェ**を作ろうと取り組んでいる事例はあります。  
ただ、初期投資や運営体制など大きな課題がありますので、地域でよく検討いただく必要があります。



7

## 1.昨年度対話会の振り返り



### ◆ 地域の担い手を増やすヒント



- ・地域活動に参加してもらう工夫  
+  
楽しんでもらう配慮
- 参加者の拡大・満足  
↓  
「お手伝いしようかな」
- ・若手が地域活動の担い手となるためのきっかけづくり（活動内容PR、声掛け）
  - ・担い手となった若手に任せ、自主性・当事者意識・楽しさを感じることができる環境



様々な**地域団体が連携して取り組む**ことで、  
地域活動のメニューが広がり、

「これなら**できる**」と思える**活動**に出会える

8

## 1.昨年度対話会の振り返り



### ◆ 地域団体同士はお互いに理解し合えてる？



- ・ 区民対話会で各団体の現状や課題、意見が聞けて有意義だった
- ・ 各団体の抱える問題を共有することが第一歩
- ・ 団体間の横のつながりを作ることが大事



団体間の情報共有や相互理解が進むと、より効率的な活動や担い手確保ができるのでは？

9

## 2.対話「地域団体の連携について」



各団体の方にお伺いします。

- ① 他の団体と連携して事業を行ったことがありますか？
- ② 連携して良かった点は何ですか？
- ③ 逆に「やりづらい」と感じた点は？
- ④ どうすれば団体間の連携が進むと思いますか？

10

### 3.地域団体が連携するために



#### 現状



- 地域全体をサポートする団体がない
- A団体とB団体で似通った事業を行っている場合、A・Bの連携で効率化できる余地がある
- 資金を団体間で融通しづらいため、効果の高い事業であっても拡大困難

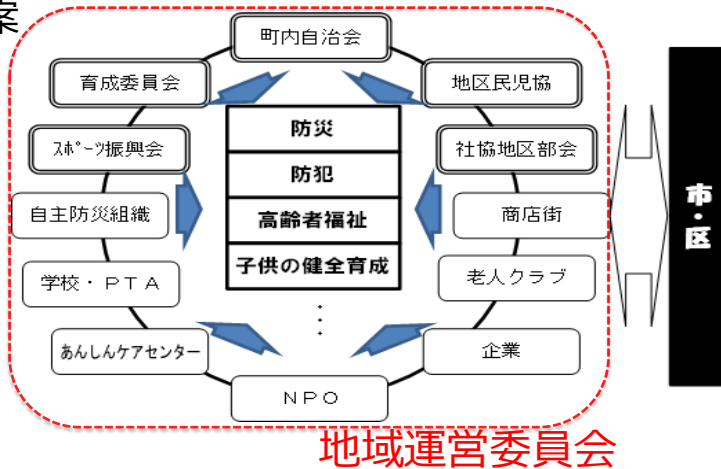


11

### 3.地域団体が連携するために



#### 改善案



- 各団体が構成する地域運営委員会を立ち上げる
- 団体間の情報共有、相互理解や、事業実施に必要な資源（人材、資金など）の配分を地域運営委員会で話し合う



12

## 4.地域運営委員会のご説明



### Q.地域運営委員会ってなに？

A.様々な地域団体が参加して構成する組織です。  
一定の地区（中学校区など）ごとに、  
「助けあい、支えあい」による地域運営を目的として設立されます。

※構成団体は自由に決めていただけます  
（NPOや大学教授の参加事例もあり）

※以下の5団体は原則参加となります

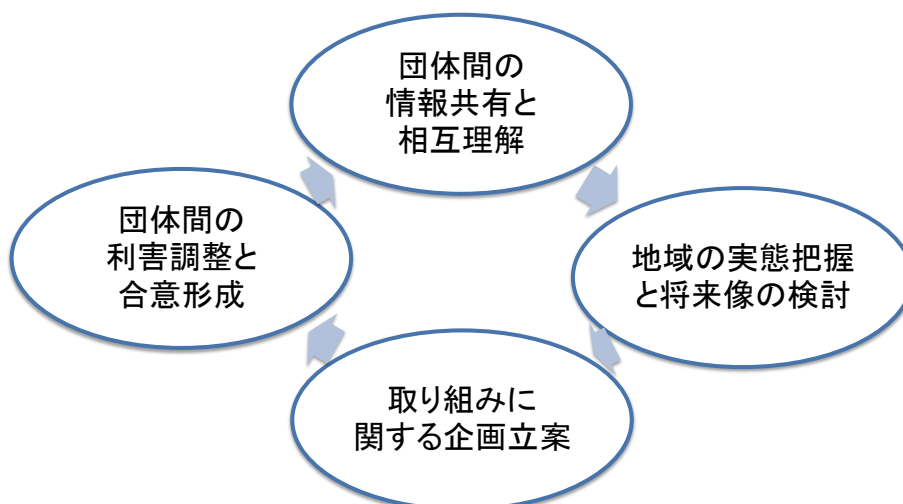
- ・地区連協
- ・社協地区部会
- ・地区民児協
- ・育成委員会
- ・スポーツ振興会

13

## 4.地域運営委員会のご説明



### Q.地域運営委員会の役割は？



14

## 4.地域運営委員会のご説明

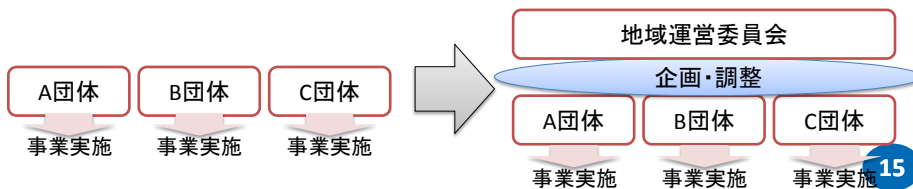


Q.今ある各団体はなくなるの？

A.なくなりません

既存の団体は、事業を行う主体として活動を継続します。（事業実施）

地域運営委員会は、団体間の連携促進・調整や地域全体の企画立案を行います。  
（企画、調整機能）



## 4.地域運営委員会のご説明



Q.メリットは？

A.

- 地域全体を見渡せる  
分野問わず地域のあらゆる課題が見渡せ、より優先度の高い課題から取り組める
- 資源の有効活用  
人材、ノウハウ、資金など、各団体の資源を有効に活用できる
- 個々の団体の負担軽減  
各団体で実施している事業のうち、事業内容が近いものを共同実施できる



## 4.地域運営委員会のご説明



Q.市の支援はある？

A.3つの側面から支援します

- 資金：地域運営交付金や設立支援のための補助金などを支給します
- 人：地域担当職員が市の窓口としてサポートします
- 拠点：地域に活動拠点がいない場合、公共施設の活用による拠点確保を検討します

17

## 4.地域運営委員会のご説明



Q.資金面の支援内容は？

A.地域運営委員会の活動段階に応じ支援します

【設立前】

設立支援補助金 10万円（原則1年限り）

【設立後】

活動支援補助金 10万円

【設立後、各団体補助金の統合を行う場合】

地域運営交付金 統合する補助金の総額  
+ 総額の1割

※いずれも、コミ懇運営補助金との併給はできません。

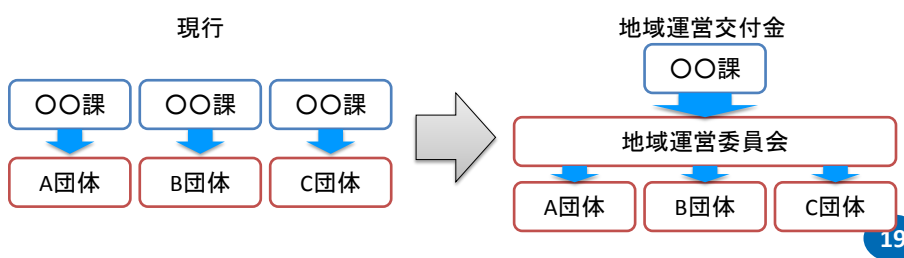
18

## 4.地域運営委員会のご説明



### Q.地域運営交付金ってなに？

A.地域団体が個別に受けている市からの補助金を、一括で地域運営委員会が受ける制度です。各団体への配分は、地域運営委員会で自由に決めていただけるため、地域で力を入れたい事業への資金配分がしやすくなります。



19

## 4.地域運営委員会のご説明

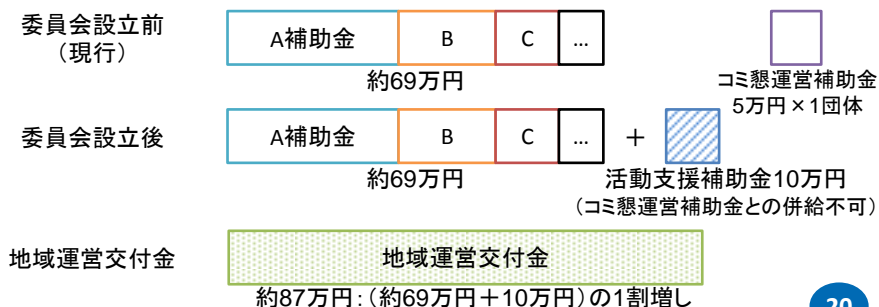


### Q.地域運営交付金を受けるメリットは？

- A. ・地域で資金配分を決めることができます
- ・補助金の総額が1割増えます

参考 幕張西地区で地域運営交付金を受ける場合の試算

※金額は平成27年度予算ベース



20